

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名： 京丹後市

プロジェクト名	「海の京都」×「美食」で進めるまちづくり		実施期間	平成29～31年度	テーマ	地場産業の育成	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>本市は、世界認定を受けた山陰海岸ジオパークの海岸線の自然景観を始め、豊富な食や歴史・文化等の観光資源が存在し、西日本最大級の道の駅丹後王国「食のみやこ」や体験施設等が整備されている。</p> <p>一方、観光形態は、夏季の海水浴、冬季のカニを軸とした「二季型観光」となっている。観光客は、日帰り又は1泊の短期滞在が中心となっており、高速道路網の整備や「海の京都」の取組効果等により、観光入込客数は増加しているものの、宿泊客数の伸びは低い状況にある。</p> <p>そのため、豊富で質の高い食の魅力や、ジオパークなどの豊かな自然環境や地域資源、観光・体験施設など、四季折々の魅力に磨きをかけ、戦略的に観光へ活用することにより、四季を通じた観光地づくりを進めるとともに、地域経済効果を高める滞在型観光を促進していく必要がある。</p>							
プロジェクトの目的及び概要	<p>「海の京都」の統一したコンセプトのもと、「海の京都DMO」や「豊岡DMO」など、京都府や関係市町村との広域的な連携体制のもと、本市の魅力ある観光資源を磨き上げ、四季を通じた観光地づくりと滞在型観光を中心とした観光誘客を推進する。</p> <p>あわせて、2020年東京オリンピック・パラリンピックを世界に魅力を発信する絶好の機会と捉え、インバウンドやスポーツ観光を推進していく。</p>							
	総事業費（千円）	1,146,978千円	本年度事業費（千円）	175,648千円	交付金額（千円）	56,129千円		
プロジェクトを構成する事業の平成29年度事業実績(出来高数値等)								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	クルーズ客船「にっぽん丸」寄港受入事業	交付金対象事業	クルーズ客船の寄港に際し、海の京都や本市の魅力をPR			大型クルーズ客船の寄港にあたり、歓迎式典を開催し、乗船客への観光案内や物産販売を実施した。		
	野村克也ベースボールギャラリー開設事業	交付金対象事業	野村克也氏の記念品の常設展示開設の取組を支援			野村克也ベースボールギャラリー平成30年3月17日開館 改修費、展示デザインアドバイザー料、オープニング式典開催費		
	観光誘客促進活動支援事業	交付金対象事業	誘客活動等の取組に対して支援			ビーチノルディック大会の開催、タイ国際旅行博への参加、体験ガイドブック作成などの取組を支援。 総合パンフレットを増刷（57,000部） 外国語版パンフレット改版（英語版、中国語繁体字版、韓国語版 計10,000部）		
	観光プロモーション推進事業	交付金対象事業	教育旅行の誘致、フィルムコミッション活動によるプロモーション等を展開			宿泊業者、体験事業者向けセミナーの開催：参加者48人 教育旅行のPR及び体験旅行商品を国内大手旅行会社に提案（国内大手旅行会社6社） 撮影地誘致活動（誘致及び映像化：17件）		
	観光宣伝活動事業	交付金対象事業	広告媒体やイベントでのキャンペーン、広域団体との連携によるPR			FM京都広告：イベント告知等6回 高速道路サービスエリアへの観光パンフの配架：5か所		
	観光誘客施設整備事業	交付金対象事業	観光誘客施設の整備等の環境づくりを推進			観光施設の整備：8か所、施設備品の整備：8か所		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名： 京丹後市

市町村 実施事業	新たな観光資源発掘事業	交付金対象事業	丹後・東海地方の文化交流事業、文化財セミナー等開催	「丹後・東海地方のことばと文化」第2集（1,000部）を作成 文化財セミナー：2回開催、参加者延べ95人
	市指定文化財等保全事業	交付金対象事業	市内に所在する貴重な文化財の修理や保全事業を支援	国、府指定・登録文化財補助金該当分：4件 京都府社寺等文化資料保全該当分：22件
	観光振興計画策定事業	交付金対象事業	今後の観光施策を総合的・計画的に推進していくための計画を策定	第3次京丹後市観光振興計画策定（平成30年3月議会議決） （400部作成） 京丹後市観光立市推進会議：委員25人、全体会議2回、検討部会2回
	海の京都推進事業	関連事業	海の京都DMOの運営支援等	海の京都DMOが実施する事業を支援し、宿泊客増加のためのキャンペーンの実施や宿泊事業者とマッチング事業など魅力ある観光地域づくりに寄与した。
	丹後王国「食のみやこ」支援事業	関連事業	食の魅力発信の拠点施設である丹後王国「食のみやこ」を支援	丹後王国「食のみやこ」来園者数：398,960人
	地域おこし企業人交流プログラム受入事業負担金	関連事業	観光に関する専門的知見を有する人材を受入れ	大手旅行会社社員を受入 受入期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日 活動内容：「海の京都」実践会議、海の京都DMO及び豊岡DMO 参画関連、体験型観光、教育旅行、インバウンドなど
	「食」の魅力発信事業	交付金対象事業	観光大使の任命、ファムツアーの開催等により食の魅力をPR	美食観光のまちづくりワークショップ：2回開催、参加者12人 啓発看板の設置（2基） 観光大使任命：太川陽介氏 旬でもてなす観光地づくりセミナーの開催（参加者35人） “旬の京丹後”シンガポールPR事業：5旅行者訪問等 京丹後マルシェの開催（平成29年7月21～23日）
	地元産食材PR・流通拡大事業	交付金対象事業	カキ等地元産食材のデータ収集、新たな販路開拓や流通方法への取組を支援	農産物流通チャレンジ支援：6団体 京丹後スイーツとして21店舗、41品登録
	農産物流通対策事業	交付金対象事業	新たな地産地消、地産都消、輸出などの取組を支援し、販路拡大を推進	国内外販路開拓促進事業への支援：9件
漁業振興支援事業	交付金対象事業	漁業協同組合が実施するアワビやサザエ等の水産資源確保の取組を支援	種苗放流実施団体：3団体 アワビ19,100個、サザエ61,200個、クロダイ17,000尾、ハマグリ340kgを放流 ヒラメの中間育成：1団体 5,500尾	

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名： 京丹後市

市町村 実施事業	猪・鹿肉処理施設運営管理事業	関連事業	猪、鹿食肉処理施設の運営	処理頭数：イノシシ77頭、シカ804頭
	カヌーマラソン先進地視察事業	交付金対象事業	2021年関西ワールドマスターズのカヌーマラソンの先進地視察等	開催地の視察：ニュージーランド、岐阜県
	カヌーレーシング大会・関西学生対校 駅伝大会開催事業	交付金対象事業	カヌーレーシング大会開催、関西学生対校駅伝大会開催を支援	カヌースプリント、カヌー交流大会：参加者合計166人 関西学生対校駅伝競走大会：22校出場
	オリンピック・パラリンピックホスト タウン推進事業	関連事業	カヌーを通じた韓国、オーストラリアと交流事業	豪州ジュニアカヌーチームのミニキャンプ受け入れ：コーチ外3人、選手9人（9月27日～10月2日） 韓国ソリヨン高校との交流：コーチ外3人、生徒4人（11月9日～11日） ドイツカヌー連盟視察受け入れ：会長、強化部長（3月8日～9日）
	スポーツ推進委員活動事業	関連事業	スポーツ推進員を設置し、スポーツによる観光・まちづくりを推進	スポーツ推進員：50人 活動内容：ノルディック・ウォーキング体験会、ニュースポーツ教室、地区活動等でのスポーツ指導、スポーツ大会への協力
住民 協働 事業	日本一の砂浜海岸づくり推進事業	交付金対象事業	ビーチ斉クリーン作戦の実施、関係自治体とビーチの魅力を世界へ発信	ビーチクリーン作戦：6月11日実施、約500人参加 京都日本海清掃：3月4・5日実施、約100人参加 海水浴場清掃美化：7海岸
	水難対策事業	交付金対象事業	海水浴場の安全安心のために救命機器整備、連絡員配置	全海水浴場（15海水浴場、19連絡所）への連絡員の配置（延べ90人）
	ジオパーク推進事業	関連事業	広域連携により山陰海岸ジオパーク遺産を保護保全し、その魅力を発信	ガイド講習会開催：5回、参加者延べ137人 小学校「大地の学習」：市内全小学校469人参加 ジオサイト解説看板設置：1か所
	特別栽培米団地化促進事業	交付金対象事業	特別栽培米の団地化を促進し、ブランド化を推進	取組実績：86ha
	スポーツイベント推進事業	交付金対象事業	各種スポーツイベントの開催を支援	2017京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会：8月6日開催 100チーム・1,200人参加 サンセットビーチフェス：6月17・18日開催、参加者約1,000人 観光業活性化推進事業：交付件数13件
	美しいふるさとづくり推進事業	交付金対象事業	第2期環境基本計画の策定、市域の美化と自然環境保全の取組を支援	市民意識調査の実施：市民1,300人、事業所200件 美しいふるさとづくり審議会開催：1回、委員9人

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名： 京丹後市

住民協働事業	水洗化推進支援事業	交付金対象事業	既存住宅の水洗化を促進し、美しい海等の自然環境を保全	交付実績：219件（一般世帯129件、高齢者世帯29件、グループ61件）	
	コウノトリと共生するさとづくり事業	交付金対象事業	環境や生物多様性に配慮した取組を支援	水田ビオトープの推進：6件、430a 地域資源循環型農業の推進：21件	
	地産地消型エネルギー導入促進支援補助金	関連事業	市民の再生可能エネルギー設備の導入を支援	太陽光発電設備：9件、木質ストーブ：2件	
	環境保全型農業直接支払交付金事業	関連事業	環境保全効果の高い営農活動を取り組む農業者を支援	取組件数：36件、面積：17,979a	
	海岸漂着物回収処理事業	関連事業	海岸漂着物の回収と処理	実施海岸：16海岸	
住民が取り組む事業	海の京都推進支援事業	交付金対象事業	海の京都を盛り上げるイベントを支援	いかり高原まつり：5月28日開催、来場者約1,500人 やさか納涼祭：7月15日開催、来場者約9,150人 間人みなと祭：7月25日、来場者約5,000人 フェスタ「飛天」in京丹後：8月7日、来場者約10,000人 宇川観光祭：7月26日、8月24日、合計来場者約1,300人	
	海業推進事業	交付金対象事業	観光協会が生産者や宿泊業者等が連携して実施する「カキと日本海の海鮮を使った特選メニューを期間限定で提供する取組」やカキや丹後とり貝をPRする水産イベントの開催を支援	海業実践検討会：9月19日開催、18人参加 ふるさと海づくり大会：9月10日開催、来場者約4,000人	
成果指標①	成果指標の目標数値	観光入込客数 H27 219万人 → H31 230万人		成果指標の実績値 (平成30年3月31日時点)	218万人
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	丹後王国「食のみやこ」の入込客が減少したこと、2月・12月の大雪、夏から秋にかけて発生した台風15号、18号の影響で悪天候が続いたり、例年開催しているイベント（丹後ウルトラマラソン、久美浜まるかじりまつりなど）が中止となったこと等により減少したが、天候不良による減少を除くと前年度同程度の観光入込客数があったため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標②	成果指標の目標数値	宿泊客数 H27 38万人 → H31 49万人		成果指標の実績値 (平成30年3月31日時点)	35万人
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	天候不良による丹後ウルトラマラソンの中止をはじめ、イベントの開催内容の変更などにより参加者が減少したため、観光客の数も減ったことにより宿泊者数も減少したが、天候不良による減少を除くと前年度同程度の宿泊客があったため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名： 京丹後市

成果指標②	成果指標の目標数値	外国人宿泊客数 H27 2,129人 → H31 7,303人		成果指標の実績値 (平成30年3月31日時点)	3,679人	
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	海の京都とも連携し、海外向けに観光プロモーションを行ったり、海外の旅行博に参加することで、京丹後をPRできたことによる。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)	
成果指標②	成果指標の目標数値	スポーツイベント参加者数 H27 12,686人 → H31 15,300人		成果指標の実績値 (平成30年3月31日時点)	6,874人	
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	天候不良による丹後ウルトラマラソンの中止をはじめ、イベントの開催内容の変更や他のイベントとの重複などにより参加者が減少したが、スポーツ大会の開催の支援等による参加促進により、天候不良による減少を除くと前年度同程度の参加者があったため。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)	
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	2020東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、ホストタウンとして継続した相互交流の実現を図った。また、ドラゴンカヌー大会、丹後半島ラリー、丹後大学駅伝などのスポーツ大会の開催を支援するなど、多くのイベント参加の機会を提供した。しかしながら、天候不良による丹後ウルトラマラソンの中止をはじめ、イベントの開催内容の変更や他のイベントとの重複などなどにより参加者が減少した。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。					

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名： 京丹後市

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	食の魅力発信の拠点施設である丹後王国を支援し、京丹後の食の魅力を広く発信した。また、総務省の地域おこし企業人交流プログラム事業を活用し、宿泊客増加のキャンペーンの実施や宿泊事業者と体験事業者とのマッチング事業、ツアー商品の造成など、民間企業で培った経験や人脈を活かした観光施策を推進することができた。
	府と市町村等との連携に資する成果	京都府と北部5市2町が連携して取り組む「海の京都」関連事業を推進し、広域連携による海の京都観光圏のブランド化を目指した観光まちづくりと地域の稼ぐ力の創出に取り組んだ。
	住民の自治意識を高める成果	各実行委員会（地域）が主体となって開催する観光イベントを支援することにより、市外から人が多く集まり、地域を盛り上げる意識の向上に寄与することができた。
	リーディング・モデル成果	京丹後市観光大使に太川陽介氏を任命することにより、多くのマスメディアに取り上げられるなど「京丹後市」の周知を図ることができた。
	広域的波及成果	山陰海岸ジオパークの各登録地域や各種団体と連携し、豊かな自然、地域の資源を活かした広域的な観光のまちづくりを行った。北部5市2町による「海の京都」関連事業により、効果的な誘客や魅力発信に繋がった。
	行財政改革に資する成果	—
	その他の成果	オリンピック・パラリンピックホストタウン事業の推進やワールドマスターズゲームズの実施に向け視察等を行い、スポーツツーリズムやインバウンドの増加、スポーツによる地域活性化が図られた。

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは—を記載すること。